

細川千尋 CLASSIC×JAZZ 2020 CHIHIRO HOSOKAWA PLAYS BILL EVANS RAVEL JAZZ

[チケット]
全席指定:5,000円(税込)

[発売日]

・一般発売:2019年9月28日(土)
※未成年のご入場はご遠慮いただいております。

[プレイガイド]

- ・イープラス <https://eplus.jp/chihiro/>
- ・チケットぴあ 0570-02-9999【Pコード:165-021】
- ・ローソンチケット
0570-084-003【Lコード:32852】
0570-000-407【オペレーター対応 10:00~20:00】
- ・紀尾井ホールウェブチケット <http://www.kioi-hall.or.jp/>
- ・紀尾井ホールチケットセンター
03-3237-0061(営業時間 10:00~18:00/日祝休)

バッハ=グノー／アヴェ・マリア
ヨゼフ・コズマ／枯葉
ビル・エヴァンス／ワルツ・フォー・デビイ
アレックス・ノース／ラブ・テーマ・フロム・スバルタカス
サド・ジョーンズ=細川千尋／“A Child Is Born”的主題による
“ジャズ”変奏曲
細川千尋／弦楽四重奏とピアノのための組曲(仮)
細川千尋／黎明—Reimei—
細川千尋／ラヴェルの主題による“ジャズ”狂詩曲
モーリス・ラヴェル／亡き王女のためのパヴァーヌ
モーリス・ラヴェル=細川千尋／ツィガーヌ

2020/1/31 [金] 19:00 | 18:30 OPEN
紀尾井ホール

井上陽介 —ベース
セバスティアン・カブトワイン — ドラムス
西江辰郎 — 『ジャズトリオ』
『クラシカルストリングス』
生野正樹 — 1stヴァイオリン
海野幹雄 — 2ndヴァイオリン
ビルマン聰平 — ヴィオラ
チエロ — チェロ

共演



CLASSIC×JAZZ 2020 細川千尋プレイズ ビル・エヴァンス ラヴェル・ジャズ

CHIHIRO HOSOKAWA PLAYS BILL EVANS RAVEL JAZZ

細川千尋 | ピアノ・作曲

Chihiro Hosokawa, piano, composition



©Kento Miyazaki

富山県出身。幼少よりピアノが大好きで、時間があればピアノに向かっていた。数々の賞を受賞し、2013年には、スイスのモントルー・ジャズ・フェスティバル・ソロ・ピアノ・コンペティションにて、日本人女性初のファイナリストとなる。同年11月、富山でソロ・コンサートを行い、モントルー・ジャズ・フェスティバル・イン・カワサキでは、チューチョ・ヴァルデス公演のオープニング・アクトを務め、連弾で共演。2014年4月にはアルテリックカシンゆり芸術祭にてソロ・コンサート、8月にはミューザ川崎シントフォニーホールでガーシュウィンのラプソディ・イン・ブルーをオーケストラと共に。9月、モントルー(スイス)で行われたセブテンバー・ミュージックにソロで出演。川崎市アゼリア輝賞受賞。これまでに、イタリア、スイス、ベルギーでソロ・リサイタルを開催。幅広いジャンルの演奏活動を国内外で行っている。クロスオーバーなオリジナル曲とトークも交えたソロ・ピアノコンサートは、高い評価を得ている。2017年2月14日には大阪・ザ・シンフォニーホールにて大阪交響楽団をバックに熱演を披露、大好評に終わり、1年後に再演。録音では、2014年11月に全曲ソロ・ピアノ・オリジナル作品のレビューCD「Thanks!」を、2016年2月にはセカンド・アルバム「I'm home!」を発表。2017年11月リリースの「CHIHIRO」では、自身初となるピアノトリオ編成でのレコーディングを行い、同年12月に浜離宮朝日ホールにてピアノトリオライブを開催。2019年2月紀尾井ホールにて「モーツアルト・ジャズ」と題したクラシック曲のジャズ・アレンジを披露し好評を博す。ビル・エヴァンスの魅力に迫ったメジャー1stアルバム「My Variations」を2019年9月18日キングレコードよりリリース。

昭和音楽大学大学院修了。現在、昭和音楽大学附属ピアノアートアカデミーに在籍。江口文子氏に師事。

西江辰郎 | ヴァイオリン

Tatsuo Nishie, violin

新日本フィルハーモニー交響楽団及び、久石譲 Music Future Orchestraコンサートマスター。幼少期より辰巳明子氏に師事し、桐朋学園ソリストデュプロマコース修了。スイスに留学しティボール・ヴァルガ氏に師事。ハンガリーメソッドを継承する。室内楽を安永徹、市野あゆみ各氏に師事。01年、仙台フィルのコンサートマスターに抜擢され最年少コンサートマスターとして活躍。05年より新日本フィルコンサートマスターに就任し、ソリストとしても国内外のオーケストラと共に、マレーシア・フィルやNHK交響楽団にゲスト・コンサートマスターとして招かれている。CDも多数リリースしており、高い評価を受けている。

会場: 紀尾井ホール

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町6-5

(代表)03-5276-4500

ビルマン聰平 | ヴァイオリン

Sohei Birmann, violin

東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校卒業。同大学を経て、ローザンヌ高等音楽院卒業。同大学院修了。Sinfonietta de Lausanne アカデミー課程修了。京都音楽コンクール金賞奨励賞、全日本学生音楽コンクール(中学の部)第3位入賞。日本演奏家コンクール優勝。YBP国際コンクール優勝。大阪国際コンクール第3位入賞。ソリストとして、故田中千香士氏指揮のレボリューションアンサンブル、矢野正浩氏指揮 Grand Gala Orchestra OSAKA、Alexander Mayer指揮のSinfonietta de Lausanne 等と共に演奏する他、ソロコンサートや室内楽、コンサートマスターとして多数のコンサートに出演。現在、新日本フィルハーモニー交響楽団2ndヴァイオリン首席奏者。



2019年9月18日リリース 細川千尋最新アルバム

MY VARIATIONS CHIHIRO HOSOKAWA

ジャズとクラシックの世界を縦横無尽に表現するピアニスト“細川千尋”的メジャー1st。ビル・エヴァンスの魅力に迫った、美しくも激しく、カラフルなピアノ・ジャズ・アルバム。

収録曲

1. Waltz for Debby
2. Nardis
3. Autumn Leaves
4. 黎明 -Reimei-
5. Kaleidoscope in the Dark
6. Love Theme from Spartacus
7. Ave Maria
8. "Jazz" Variations on a Theme of A Child is born
9. Peace Piece

キングレコード KICJ-831
¥3,000(税別)

井上陽介 | ベース

Yosuke Inoue, jazz bass



1964年7月16日、大阪生まれ。大阪音楽大学作曲科卒。91年よりニューヨークを拠点に活動。97年には初リーダー・アルバム「スピーカップ」を発表。リリース。在米中、ドンフリー・ドマン、ハank・ジョンズなどの数々のグループでのレコーディングやライブハウスやヨーロッパツアーでの演奏など国際的に活動。2004年には活動の拠点を日本に移す。2017年の「Good Time Again」まで8枚のアルバムをリリース。2019年1月に武本和大(P) 濱田省吾(Ds)とレコーディングした9枚目の新しいアルバム「New Stories」をリリース。なお2007年度から3年連続スイングジャーナルの人気投票では1位など常に上位にランクされる。現在、自己のグループ他、塩谷哲トリオ、大西順子、渡辺香津美のレギュラーメンバーとして活動の他、数々のセッションに参加し日本ののみならず海外でも精力的に活動。ジャズのみならず絶香、佐藤竹善、Superfly、JUJUなどのポップスのサポートでも活動。

生野正樹 | ヴィオラ

Masaki Shono, viola



大分県出身。14歳よりヴィオラを始め、洗足学園音楽大学器楽科を首席で卒業。同大学大学院修了。これまでに内田博、岡田伸夫の各氏に師事。ザルツブルク=モーツアルト国際室内楽コンクールにて第2位入賞。日本演奏連盟のオーディションに合格し、九州交響楽団と共に演奏。ソロアルバム 四枚組BOXCD "ソスタルジック・メロディーズ"を Wanar Music Japan により発売。現在、東京シティフィル、神奈川フィル、日本フィル、広島交響楽団、東京フィル、山形交響楽団など全国の主要オーケストラに客演首席として参加する他、ソロ、室内楽、様々なジャンルのツアーやレコーディングなどで活動している。

海野幹雄 | チェロ

Mikio Unno, cello



音楽性溢れるマルチなチェリスト。抜群のリズム感、驚異的な暗譜力を持ち、その心の琴線に触れる様な深い表現力は高い評価を得ている。室内楽奏者としての信頼も厚く、現代音楽の演奏にも積極的、また編曲家としての評価も高い。その他、学校訪問コンサート等、次世代へのクラシック音楽普及活動にも力を入れている。現在ソロ活動、室内楽活動、各種アウトリーチ活動に加え、各オーケストラへのゲスト首席出演など、多方面で活躍している。



CHIHIRO
(2017年11月19日)
テレビマンユニオン
TVU-S-4-002